

自己修復性塗料 FOCタフコート EX-1

標記塗料は、ソフト・ハードセグメントをハイブリッドした自己修復性を有する特殊アクリルウレタン塗料です。成膜後は、優れた傷復元性、耐衝撃性を示し、頑丈な塗膜(Hard & Tough)を形成します。

〈特徴〉

1. 傷復元性、耐衝撃性に優れます。
2. 環境負荷物質は一切含まれない(RoHS 指令対応品)

〈使用方法〉

使用材料	FOC タフコート EX1 主剤、FOC タフコート EX1 硬化剤、専用シンナー
配合比	主剤：硬化剤：シンナー = 100：25：20～40%(質量比)
硬化条件	80℃×30分
膜厚	20～30μm

〈塗膜性能〉

試験項目	試験条件	試験結果
鉛筆硬度	三菱鉛筆ユニを使用	2B～B
付着性試験	碁盤目テープ法 セロテープ剥離テスト(付着目数)/100	100/100
耐衝撃性	デュポン式 R=1/2”、W=9.8N、H=50cm	異常なし
耐酸性	5% H_2SO_4 スポット、24時間(20℃)後の塗膜	異常なし
耐アルカリ性	飽和水酸化カルシウム溶液 スポット、24時間(20℃)後の塗膜	異常なし
耐溶剤性	1)アセトン ラビングテスト(500g荷重/10往復)	異常なし
	2)エタノール ラビングテスト(500g荷重/10往復)	異常なし
	3)トルエン ラビングテスト(500g荷重/10往復)	異常なし
耐水性	水道水 240時間浸漬(20℃)	異常なし
傷復元性	スチールウール 1kg 荷重、10往復後の修復時間(23℃)	1分以内
	スチールウール 1kg 荷重、10往復後の修復時間(5℃)	3時間以内
促進耐候性	サンシャインウエザオメーター(1000時間)光沢保持率	80%以上
RoHS 指令物質	含有せず	

※ 塗装方法:スプレー塗装 膜厚:25μm 硬化条件:80℃×30分強制乾燥後、5日間常温放置

※ 上記数値は参考値であり、規格値ではありません。

株式会社フェクト

本社 / 〒708-0856 岡山県津山市西吉田 558-3 TEL 0868-35-2315, FAX 0868-35-2316

東京営業所 / 〒140-0002 東京都品川区東品川 1-5-10B TEL 03-5461-4185, FAX 03-6369-4186

米子研究所 / 〒689-3522 鳥取県米子市日下 1239 鳥取県産業技術センター機械素材研究所内